

SCK® vol.11 NEWS

日本手術医学会・日本手術看護学会

秋の総会・年次大会で盛況

手術室看護師にとって関係の深い日本手術医学会および日本手術看護学会は、10月に総会・年次大会を終え今年も盛会のうちに閉幕した。

第37回日本手術医学会総会(会場：グランキューブ大阪)では「教育」を大きなテーマとして取り上げ、医療の現場において教育/研究/臨床の3本柱を一体として進めることの重要性に着目した充実のプログラムが組まれた。2日目の朝には日本手術看護学会とのジョイント企画であるパネルディスカッションが行われ、「手術看護師のキャリアを考える」をテーマに活発な議論がなされた。池邊美佳先生(大阪警察病院)は看護部の立場から、山口円先生(兵庫医科大学医療育成センター)は認定看護師を排出する講師の立場から、豊島康仁先生(大阪市立総合医療センター)は認定看護師の立場から、それぞれ現場感覚の「キャリア」について熱く語りかけた。

司会を務められた安藤昌代先生(大阪大学医学部付属病院)と山原敦子先生(神戸大学医学部付属病院)は、会場にも広く意見を求めながら、手術室は間違いなく病院経営の中枢を担っており、看護師の人員確保と人材育成の必要性を

可視化していかなければならないと訴えかけた。最後に特別発言として石橋まゆみ先生(日本手術看護学会理事長・昭和大学横浜市北部病院)がご登壇し、総括として手術室看護師のやりがいやキャリアアップにつながる様々な制度や実績について丁寧な紹介を行った。

一方、第29回手術看護学会年次大会(会場：札幌コンベンションセンター)は、大会前日にまさかの台風直撃のピンチに見舞われ参加者の来北が危ぶまれたが、大会当日は見事に天気も回復し、2000名を超える来場者で会場は熱気に包まれた。オープニングセレモニーでは、北海道大学の学生サークル「縁」によるよさこいソーラン踊りが披露され、会場は沸き返った。本大会では「進化そして深化する手術看護/看護の役割拡大と質の保証」をテーマに、多くの演題が寄せられた。大会長の辻八重子先生(市立札幌病院)は開催にあたり、手術看護の「進化」としては、在院日数が短縮する中、手術室看護師の役割は拡大し、手術が決定したその時から術前外来などで患者に関わる事が重要であり、さらに「深化」するためには、専門的知識、技術やアセスメント能力、倫理的判断に

日本手術医学会 ランチオンセミナー速報

2015年10月3日(土)第37回日本手術医学会総会(会場：グランキューブ大阪)において、リブドゥコーポレーション共催のランチオンセミナーが開催され、350名を超える来場者が、手術室内の物品管理の最適化とコスト削減の取り組み発表に耳を傾けた。

演者の大島香代子先生(市立豊中病院 手術部看護部長)は、お互いを理解・尊重しながら様々な部門といかに連携できるかが成功のカギと位置づけ、活動がスムーズに進めていくために各段



ランチオンセミナーの様子

基づく看護実践が求められており、行った看護の成果を可視化することや指標をもって看護師の評価をすることが看護の質を保証することにつながるとして、看護研究が広く共有される機会となるよう期待を寄せた。特別講演では、漫画家いがらしゆみこ氏(代表作：キャンディキャンディ)が一人の患者として、病気や手術を経験した時の思いや不安などについて語った。手術を受ける患者に対して、医療従事者が心がけるべき視点について大いに参考となったのではないだろうか。(陶守)

階で実践した工夫やコツを紹介した。また、チーム医療において患者視点に立った行動は、現場を熟知した看護師の重要な役割であると語った。

会場からは、導入したシステムや経営層へ働きかけるポイントなど多くの質問が寄せられた。セミナー後も、会場袖では引き続き活発な意見交換が繰り広げられ、来場者の関心の高さがうかがえた。

座長の高石和先生(愛媛県立中央病院 副院長)は、大島先生のスピード感ある行動力とリーダーシップに感嘆すると同時に、物品管理に悩む多くの急性期病院にとってヒントを得る良い機会となったとの講評をいただいた。(庄畑)

環境アンケートを実施し、2日間で延べ2007名の方から回答をいただいた。

設問内容は、手術室に関する看護業務や手術室運営の実態とその課題解決の方向性について。大きなアンケートボードに掲示された3つの職場の「BEFORE → AFTER」パターンを見ながら、共感するシーンや理想とする職場環境に「いいね!」シールを貼っていただいた。シールがたくさん貼られたボードは急性期病院における手術室の共通課題が浮きぼりとなり、良い職場とは何か、あるいはどのような職場を目標として改善を進めるべきかを多くの人が再確認された。また、現場の悩みを病院経営側に対してどう理解を求めていくかが課題の一つになっているように見受けられた。なお、集計結果は当公式サイトホームページにて公開中(www.livedo.jp) (畑山)

職場環境アンケート 実施しました!

2015年10月9日(金)〜10日(土)第29回日本手術看護学会年次大会(会場：札幌コンベンションセンター)併設の企業展示会場にて、リブドゥコーポレーションでは職場環境アンケートを実施しました。

職場環境アンケートの展示ブースの様子

11のあたりアンケート

第6回「手術材料の展開について」

専門紙にも載っていない、普段疑問に思っていることも今さら聞けない…そんな「このあたり、手術室ではどうなっているの?」という疑問にお答えする独自のアンケート企画。

今回は、手術材料を器械台に展開するタイミングと、展開された材料が最大何時間置かれることがあるかについて調査を行い、全国から600名以上の回答をいただいた。

展開のタイミングは、「手術ごと」とする回答が46%で最も多い一方で、朝に、もしくは午前と午後に分けて「まとめて」との回答は、合わせて

図2：展開した医療材料は手術までに最大何時間置くことがありますか? (N=642)

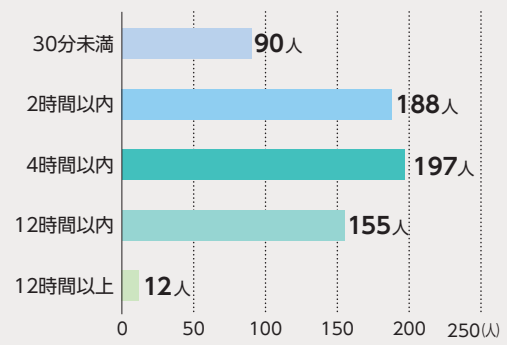
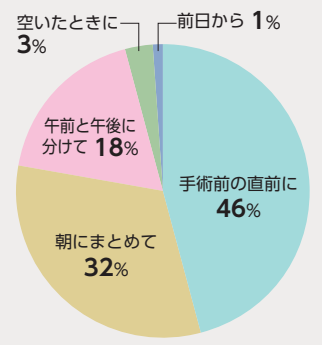


図1：医療材料の展開をいつしますか? (N=613)



50%であり、「都度派」と「まとめて派」の施設がほぼ二分される結果となった。ごくわずかではあるが、前日から準備するという回答も見られた。

展開された材料は、12時間以上置かれるケースはほとんどなく、30分以上4時間以内には使用されるケースが大半を占める結果となった。30分未満で使用するという回答も15%あった。

展開のタイミングについては、各施設のスペースや人員に応じた運用をしていることをうかがい知ることができた。(廣瀬)

昇降式器械台の悩みに…側面の清潔を広く確保するカバーを共同開発

手術看護分野認定看護師として活躍の加納朋美先生(名古屋第一赤十字病院)は、昇降式器械台が昇降にともない側面の位置が最大50cmも変化する点、手術時には器械台を上昇させ術野に近づける点に着眼し、器械台カバー側面の清潔が確保できる仕様をリブドゥコーポレーションと共同開発した。この研究は、第37回日本手術医学会総会「日目の一般演題」手術医療経済・材料」で加納先生より発表され、会場からは多くの関心が寄せられた。(陶守)



寒くなるにつれ、冷えからくる体調不良に悩む人は多いのではないだろうか。最近では、体を積極的に温める『温活』が話題になっている。体温が1℃上がるだけで免疫力が高まり、老化や病気も遠ざけることができる。ちょっとした意識やコツで普段の生活の中に取り入れやすい方法を、2つで紹介したい。

ぽかぽか「温活」しませんか?

様々な効用を与えてくれるハーブだが、寒い時期にはハーブティーがおすすめ。冷えに効

果的とされるハーブをセレクトすることで、ティータイムが温活につながる。ジンジャーやカモミールは体が温まるハーブとして有名だが、どちらも好みでハチミツを入れると程よい甘さで美味しくなるだけでなく、疲労回復効果も期待できる。ハーブは心にも安らぎを与えてくれるので、疲れやストレスを感じたときは、甘いひとときでほっと休息してみたい。

お風呂で 毎日入浴をしているのに、疲れがとれない…そのような経験はないだろうか。実は、熱いお湯に長くつかるとかえって疲れてしまうのだそう。理想の入浴は、

就寝2時間前に38〜40℃の湯船に10分ほどつかると、これを毎日2週間も続けると、血行が良くなり冷えも軽減されるそう。ガッツリ疲れをため込んでいる人には、炭酸入浴剤をおすすめしたい。血管拡張の作用があり、入浴効果をより高めてくれる。なかなかゆっくり湯船につかれない人には、その日の気分に合わせて香りを選ぶのも温活を楽しむコツだ。ドラッグストアでは、冷えや乾燥など症状に合わせた様々な入浴剤が発売されている。この冬、お気に入りの入浴剤を見つけてみてはいかが。(畑山)



カウントダウン 2大テーマパーク徹底研究!

新年を迎えるのに、伝統的な年越し詣りや初詣も良いけれど、最近人気が高いのはテーマパークでのカウントダウン。そこで、「アナ雪」ショーで魅力を増した『東京ディズニーリゾート』と、「ハリー」効果とハロウィーン・ホラー・ナイトで躍脚光を浴びている『ユニバーサル・スタジオ・ジャパン』を比較検証。ファンタジーな夢の国と、映画の世界のリアルな体験、あなたならどちらがお好み? (畑山)

ユニバーサルスタジオ・ジャパン



見どころ 4大アーティストによるスペシャルライブや一夜限りの豪華な演出、夜空を埋め尽くす盛大な花火で、熱狂はじける賑やかな年越しに! 年に一度のオールナイト営業、しかも26時間の遊び放題なら、人気のアトラクションも存分に堪能できそう。

料金 パーティーパス:11,800円(税込)(4才以上) 他に、セットパス3種類あり

対象時間 12/31 PM7:00 ~ 1/1 PM9:00

東京ディズニーリゾート



見どころ 選ばれた人のみが参加できる、プレミアムな年越し! ロマンチックな演出はもちろん、年明けのAM1:00からは、1つのパスポートで両パークを楽しめるのも魅力! 年越し限定フードやグッズ探しをしてみよう。

料金 ニューイヤーズ・イヴ・パスポート:東京ディズニーランド/東京ディズニーシー各9,000円(税込)(4才以上) ※事前申込制、当日販売なし

対象時間 12/31 PM8:00 ~ 1/1 AM7:00

VS

「Livedo topics」尿のキレが悪くなったと悩む中高年男性に朗報。新商品「UNDER COVER」(アンダーカバー)は、下着を汚さない新習慣「大人のオトコの身だしなみ」を「コンセプト」とした、まったく新しいタイプのイチケツ商品です。

今年、創立50周年を迎えたりブドウコーポレーションは「生きる力を応援します」これまで「これから」をキャッチフレーズに、「生きるカサポーター」として様々な地域活動を展開しています。この取り組みの様子は、50周年記念サイトで順次お伝えしていきます。ぜひ一度ご訪問ください。(www.livedo.jp) (df)

【編集後記】 台風接近で荒れ狂う新千歳空港に降り立ったとき、「この仕事、若い人に任せればよかった…」とよしまな気持ちよがりました。でも、やっぱり来て良かった!

悪路を乗りつぎ札幌に集結された手術室看護師の皆様の研究発表はどれも、「職場を良くしたい」「手術看護を良くしたい」「何より「患者さんにもっと寄り添いたい」という強い意志に満ち溢れており、私たちはそんな現場の皆様にとどんなお役立ちを見出すことができるだろうか、と気が引き締まりました。

編集長 陶守久美子

